

藤元さとみ です



市議会報告

九州北部豪雨により八幡東区でも住宅被害やがけ崩れが発生し、安全対策と被害救済等について現地調査を行いました。また、市議選でかかげた子ども医療費無料化拡大や教育環境改善を求めて質問しました。

九州北部豪雨

被災者に寄りそった

土砂災害対策を

7月の豪雨では、八幡東区は住宅被害が半壊・一部損壊など29件、がけ崩れが58件など、市内の中で最も被害が大きくなっています。

しかし、災害の多くは個人の所有地であるため、復旧工事も個人の負担・責任となり、遅々として復旧や再発防止策が進んでいないのが現状です。「救済の方法はないのか」の声が寄せられています。

私が調査した、西台良町のがけ崩れは、さらに周辺へ被害が広がる可能性があります。国や県の対策事業が使えないかと、日本共産党の高瀬菜穂子県会議員、県や市の担当者とともに現地調査をおこない検討を要請しました。



土砂が窓を破り住宅内になだれ込んでいます。左・藤元市議、右・高瀬県議（10月2日、西台良）

中尾一丁目 排水溝が整備されました

住民から、側溝にある集水枘から雨水があふれ敷地に流れ込んでくるとの相談を受け、市（区役所）に申し入れたところ、排水溝が新設されました。



新しくできた排水溝（中尾1丁目）

決算特別委員会（市長質疑）

子ども医療費助成 中学卒業まで完全無料化を

9月22日の市長質疑で、子ども医療費助成拡大によって、入院患者を減らす調査結果（慶応大大学院・後藤勳准教授）や、本市近隣自治体や他の政令市（20市中9市）が中学卒業まで助成を実施している実態を示し、自己負担なしの中学卒業まで完全無料化を求めました。

無料法律・生活相談

電話 6801・10005
毎月第3水曜日6時半
無料で弁護士・市議員が相談をお受けします
八幡東区西本町4-5-19

予約が必要です

12月より生活相談所を移転します
（新）八幡東区中央1丁目3-7
池田ビル1階
（八幡東区役所下バス停そば）

FOR ONE MILLION SMILES

100万人の笑顔のために

市議会ニュース

2017・11・19

No.530